



3

過渡吸収分光法の熱活性型遅延蛍光材料への応用

細貝 拓也

産業技術総合研究所 分析計測標準研究部門

ナノ分光計測研究グループ

過渡吸収分光法は古くから分子の光反応過程の研究に用いられており、最近では光触媒や太陽電池を始めとした機能性材料およびデバイスへの応用が盛んに行われている。本セミナーでは発表者のグループが開発してきた過渡吸収分光装置を紹介した後、次世代有機 EL 材料に応用することで分かってきた材料の発光機構について説明する。

また、それ以外にも最近発表者らが取り組んでいる計測手法にも時間があれば触れて紹介する。

